

風水害・地震等に対する登下校マニュアル

保存版

よこはまし りつかみ みやちゆうがっこう
横浜市立上の宮中 学校

令和2年4月7日

	状 況	対 応	メール配信等	メール配信未加入の方
登 校 前	ア 朝6時の段階で「暴風警報」「大雪警報」「暴風雪警報」「特別警報」が横浜市に発表されている。	市立学校一斉 臨時休校 ※1	○メールを待たず、まずは警報にてご判断ください。 ※3	○電話連絡できません。 ○「警報」により判断してください。
	イ 「暴風・大雪・暴風雪・特別警報」はないが、強風、大雨、大雪等で登校が危険とご家庭で判断。	通常授業 ○ご家庭で「危険」と判断した場合は、登校を見合わせてください。 ※2	○メールを配信する場合があります（基本的にはないものとお考えください）。	○メール配信内容は、加入されている方に聞いてください。
	ウ 大地震発生 横浜市域のいずれかで震度5強以上 帰宅後、登校前の時間帯（放課後、休日、夜間等）に、震度5強以上の地震が発生した。	（原則として、自動的に） 当日と翌日は全市一斉 臨時休校	○実施の場合、メール配信・安否確認メールの配信に努めます。	○震度5以上 = 休校と判断し、メール配信に加入している方から情報を得てください。 ○安否確認にご協力ください。
	エ 南海トラフ地震 「注意情報」「警戒宣言」発令	臨時休校	○メール配信困難です	○電話連絡できません。
登 校 後	オ 天候が悪化 「暴風警報」「大雪警報」「暴風雪警報」「特別警報」等発表、その他の悪天候。	預かり・留め置き 引き渡し	○メール配信に努めます。	○電話連絡を試みます。
	カ 地震発生 震度5に達していないが、停電、火災発生などで生徒を帰宅させることが危険な場合。	○状況によっては、下校時刻を早めることもあります。 ○通常の下校時間帯に天候が回復すれば、通常下校とする場合があります。	○対応の変更も逐次伝達するよう努めます。	○メール配信内容は、加入されている方に聞いてください。
	キ 南海トラフ地震 「警戒宣言」発令			
	ク 南海トラフ地震 「注意情報」発令	預かり・留め置き 引き渡し		
	コ 大地震発生 横浜市域のいずれかで震度5以上の地震を観測した	預かり・留め置き 引き渡し	○メール配信に努めます。	○電話連絡できません。 ○メール配信内容は、加入されている方に聞いてください。

- ※1 「暴風警報」「大雪警報」「暴風雪警報」「特別警報」解除後に、連絡が必要な場合は、メール配信を使用します。
 ※2 悪天候で判断して休んだり遅れたりする場合、欠席、遅刻とはしません。欠席連絡は入れてください。
 ※3 早朝のメール配信は、職員の被災、停電、メールシステムダウンなどで、不可能、または、遅れる場合があります。メール受信の有無で判断しようとすると、警報が出ている悪天候の中に登校してしまうなどの危険が生じますので、まずは「警報」により、ご家庭にてご判断ください。（裏面参照）

「警報」を知る方法

便利でわかりやすい「警報」の見方

＝地上波デジタルテレビの「dデータ連動」放送を使う

テレビ（NHK地上波デジタル等）で、データ放送から横浜地域の「警報」をリアルタイムで確認することができます。



テレビリモコンの「dデータ」ボタンを押す→「防災・災害情報」などで、「警報注意報」に進むと、現在横浜地域に出ている「警報」を見ることができます。

その他の「警報」を知る方法 「横浜市学校防災計画」より

1 横浜市危機管理室ホームページ「横浜市の気象情報」

(1) インターネットに接続し、横浜市ホームページ (<http://www.city.yokohama.lg.jp/>) の左側にある、「防災情報」をクリックし、さらに次の画面の左側にある「防災・災害情報」の一番上「防災情報」をクリックしてください。

(2) 表示された画面の左上「横浜市域の警報・注意報 災害情報」の「気象警報・注意報」や「津波警報・注意報」をクリックすると、次の画面で、神奈川県内の各地方の警報・注意報発表状況が表示されます。

2 横浜市水防災情報ホームページ（携帯電話版）

(1) 携帯電話（スマホやパソコンも可）でインターネットに接続し、次のURLを入力してください。

<http://www.bousai-mail.jp/yokohama/>

(2) 表示された画面で、「気象特別警報・警報・注意報」を選択すると、横浜・川崎に対し、直近の時刻に発表された情報が表示されます。

(3) さらに、「現在の注意報・警報へ」を選択すると、その時点での、横浜・川崎に対する警報・注意報発表状況が確認できます。

3 横浜市「防災情報Eメール」配信

上記2「横浜市水防災情報」の内容は、あらかじめメールアドレスを登録すれば、Eメールで受信することができます。配信される情報の種類は、任意に設定可能です。

登録を希望する場合は、携帯電話（パソコンも可）で、「横浜市防災情報」ページから手続きをしてください。

○ テレビのニュース番組等の「気象情報コーナー」等で、各地の警報発表状況が放送された場合に確認できます。ただし、休校判断時刻前後に放送されるとは限らないことに留意の必要があります。